

◎8月9日(日)開催 第3109回例会
単独例会 シリーズ/山の三角点・その2
「西六甲縦走路の三角点を訪ねる」

高取支部 K・T

三角点には大して興味はなかった(ごめんなさい!)のですが、私のホームグラウンド・高取山を中心とした例会ですし、コースも少し記憶に有ったので、久しぶりにD先輩と参加しました。

集合はJR須磨海浜公園駅8:30。マスク姿の参加者がどんどん集まってきました。コロナ自粛なんのその?・・そんないい加減なヒヨコではありません!・・受付では、マスクのチェック・検温・体調についてのチェック・緊急連絡先記載・最後に消毒ティッシュと、コロナ感染のガードはしっかりしたもの!!

会長よりご挨拶や諸々の説明後9:10出発。高尾山登山口は、ここから1時間足らず歩いた高尾台住宅の奥なので、車道に沿って歩くから大したことない!と思っていたら、なんのなんの、一休みした公園までで蓄えていたエネルギーの半分を使い果たしました!・・



ベテラン女子隊。バテられません!出るまでは!

登山道に入ると木々が日照りを遮ってくれ、少しは楽!・・と思ったのも束の間。小さなアップダウンに加え、あまり歩かれていないのか滑りやすく歩きづらい。「縦走路まで直に出るで!」とはどなたが言った

の? ・・・他支部のFさん、Kさん共々

「こんな調子では高取山まで登れんわ!!途中から板宿八幡さんへ降りましょう!」と

「あうん」の呼吸。岩場からの展望を楽しむ

余裕などなく、縦走路に飛び出たとたん、高取山は頭の中から消消えていきました!! ・・・



高尾山ルート中、岩場のビューポイント



覆面女子隊は?・・どなた??



オシドリ夫婦! うらやましいね!

後記/引率者

さて、ベテラン女子隊4名に別れ?を告げ、

ヒヨコ縦走路に行く。少し登った場所にお目当の三角点（点名・板宿）があった。標高は154.52M、4等三角点である。ヒヨコの縦走大会は毎年3月の終わりに実施しているので今の時期のように草は生い茂っていないが、今は足元が見つらいぐらいである。下見時に周りを少し刈込んでおいたので分りやすかったと思う。



点名/板宿・4等三角点 標高は154.52M

この辺りは、森林整備事業によって間伐され、大変明るくなった。周辺は、同時に高取山の全貌をより大きく見せてくれるようになった。禅昌寺へ向けての下りは、えぐられた急斜面の道で、とても登山道とは言えず年々苦勞する場所だ。下りきると白川～板宿線の県道で、信号を渡ると、禅昌寺入口である。

当初の予定は、ヒヨコ縦走中でも最難関の、**禅昌寺南西尾根**。しかし、これだけの猛暑の中、強行して**熱中症者が出ては大変**である。皆さんが一息つかれたところで、コースの変更を発表する・・・。

車道沿いに南東方向へ下り、高取山参詣本道の中の茶屋下の広場まで登ることにした・・・

コンクリートの道や階段は、歩きやすいとは言え結構疲れる。水分補給した分、全部汗に出した頃、ようやく広場に着いた・・・時に12:00 ジャストであった。（昼食タイム）



点名/高取山・3等三角点（下見時撮影）

下山は本日最後の三角点、点名・梅木畑
4等三角点 標高174.41Mを確認し堀切方面へ下って行った。・・・



点名/梅木畑・4等三角点（停止・改測）



環境省 N アクティブレンジャー氏の国立公園園談

解散場所は長田神社境内。同行頂いた環境省

中村アクティブレジャー氏の国立公園のお話を拝聴した後、三々五々帰路についた。



加藤文太郎ゆかりの寺（下見時撮影）

天候 快晴

参加者 36名（内当会31名）